

2026 年度入学試験（4 月入学・日本語プログラム）について

2026 年度以降のプログラム改編・カリキュラム改革にともなう 2026 年度入学試験（4 月入学・日本語プログラム）について、主な変更点を下記の通りお知らせいたします。

なお、最新の入学試験要項は 2025 年 7 月頃に公開予定です。実際の出願に際しては入学試験要項をよくご確認の上、お手続きをお願いいたします。

記

1. 入学試験の種類および時期

- ・「一般入試」、「企業派遣入試」、「事業承継者入試」を実施します。
- ・「事業承継者入試」は全日制 MBA において実施します。
- ・秋募集と冬募集の年 2 回募集を行います。

種類	時期	全日制 MBA (昼間 1 年制)	夜間主 MBA (夜間 2 年制)
一般入試	秋募集	○	○
	冬募集	○	○
企業派遣入試	秋募集	○	○
	冬募集	○	○
事業承継者入試	秋募集	○	—
	冬募集	○	—

【一般入試】・・・日本語を主な履修言語とするプログラムを対象とした入試方式です。

【企業派遣入試】・・・所属企業からの強い推薦を得て入学を希望する者が出願する場合に選択可能な入試方式です。証券取引所上場企業またはそれに準ずる企業・公的機関が志願者の在学期間中の学費を全額負担することが出願の時点で確定しており、志願者の当研究科への派遣について強い推薦を得ていることが必要（学費一部負担は対象外）です。出願時に「推薦書（派遣承諾書）」の提出が必要です。

【事業承継者入試】・・・親族等が企業を経営し、将来的にその企業の後継者となる予定である者が出願する場合に選択可能な入試方式です。承継予定の企業経営者からの推薦状が必要です。

2. 出願資格

2025 年度入学試験要項に記載の出願要件から、以下の内容を変更いたします。

実務経験について

- ・これまで、全日制グローバルにおいては「常勤者として満3年以上の実務経験を有することが望ましい」としていましたが、今後は、全日制 MBA・夜間主 MBA のいずれも、「常勤者として満3年以上の実務経験を有すること」を出願の必須条件とします。
- ・ただし、全日制 MBA については 2027 年度入学者選抜からの適用とし、2026 年度入学者選抜においては、2025 年度入学者選抜と同様に「常勤者として満3年以上の実務経験を有することが望ましい」とします。

英語能力を証明する書類について

- ・これまで、全日制グローバルにおいては提出することを推奨していましたが、今後は、全日制 MBA、夜間主 MBA のいずれも、英語能力を証明する書類として TOEFL、TOEIC、IELTS いずれかの試験のスコアレポート（出願締切日から起算して2年以内に受験したもの）を提出することを推奨します。

3. 選考方法

2025 年度入学試験と同様に、以下の選考を実施いたします。

- ・第一次選考： 書類審査
- ・第二次選考： 面接試験（第一次選考を合格した者を対象に対面式の面接を実施）

4. 経営管理研究科専門職奨学金

出願時に申請いただく予約型（入学前）給付奨学金「経営管理研究科専門職奨学金」の対象者、支給金額について、2026 年度から下表の通り変更する予定です。

	変更前(2025 年度まで)	変更後(2026 年度以降)
対象者	・ <u>全日制グローバル（4月入学）志願者</u> で、かつ日本人等 ^(注1) ・ TOEIC(Listening & Reading) スコア(800 点以上) ^(注2)	・ <u>全日制 MBA</u> 志願者で、かつ日本人等 ^(注1) ・ TOEIC(Listening & Reading) スコア(800 点以上) ^(注2)
支給金額	入学金および入学初年度の授業料の合計額に相当する額（ただし、入学金が免除された者は、入学金相当額は支給しない。）	入学金および入学初年度 <u>春学期</u> の授業料の合計額に相当する額（ただし、入学金が免除された者は、入学金相当額は支給しない。）

(注1) 外国籍で在留資格が「永住者」「定住者」「日本人（永住者）の配偶者、子」の者も含む。

(注2) TOEIC(Listening & Reading) スコアは、出願締切日から2年以内に受験したスコアのみ有効。

以 上